



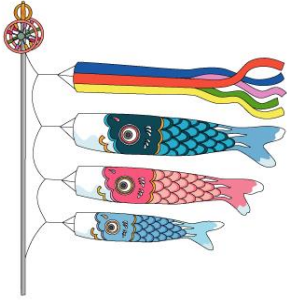
かしこく・やさしく・たくましく

西中野

平成 28 年度 5 月 (458) 号
平成 28 年 5 月 2 日
中野区立西中野小学校
校長 杉 渕 尚

風薫る爽やかな5月です

副校長 富永 暢久



新緑の爽やかな季節となりました。進級・進学から1か月が過ぎ、子どもたちは新しい学年で毎日元気に学校生活を送っています。

先日、1・2年生の遠足と3・4年生の遠足に引率として同行しました。4月19日(火)、1・2年生の行先は「東村山中央公園」です。入学後まだ2週間経っていない1年生と進級したばかりの2年生とで班を作って活動しましたが、2年生が「お兄さん・お姉さん」として1年生をリードしたり1年生を気遣ったりする姿が見られ、とても嬉しく思いました。1年生が入学したことで2年生も一回り成長したことがうかがえた1日でした。

3・4年生は、4月21日(木)に「小金井公園」に行きました。まず、驚いたのが、行きの電車内のマナーの良さです。中学年といえ、元気がありすぎて、いくら電車内で「静かに！」と指導してもなかなか・・・ということが多いものですが、今回は何の心配もありませんでした。また、小金井公園での活動も、低学年同様3・4年生合同の班行動でしたが、4年生が3年生をリードしながら元気いっぱいアスレチックやソリすべりを楽しむ姿が見られました。電車内のマナーの良さと、1日中「運動遊び」に取り組んだ元気の良さ。西中野

の子どもたちの「良さ」を改めて感じました。

子どもたちの行事を通しての成長は、我々教員を爽やかな気持ちにしてくれます。6月の1・2・3日には、5・6年生が移動教室に出かけます。ここでも、きっとそれぞれの頑張りが見られることでしょう。今から、とても楽しみです。

■□■地震に伴う「引き取り」について■□■

熊本県では、震度7の地震で大きな被害を受け、現在も余震が続いています。このような地震が関東地方で起きないとは限りません。

学校では、月一度の避難訓練に加え、日常的に安全指導を行っていますが、震度5強以上の地震が発生した場合は、原則として児童を学校に留め置き、保護者への「引き渡し」を行います。また、震度5弱以下であっても、公共交通機関が混乱する場合や火災・道路の損壊等、通常の下校が困難な場合は、原則として児童を学校に留め置きます。

児童を留め置く場合は、一斉メール配信を行いますが、メールが届かないことも想定されますので、「震度5強以上の地震が発生した場合」及び「震度5弱以下でも下校時刻から1時間以上たっても帰宅しない場合」は、学校まで引き取りに来ていただきますよう、お願いいたします。

五月の生活目標

「ていねいな言葉づかいをしよう」

生活指導部

五月は、言葉づかいに重点を置いて指導していきます。西中野小では、『あいさつ あんぜん 言葉づかい』の三つを基本として生活指導に取り組みんでいます。言葉づかいの取り組みの一つに「友だちをくん、さんをつけて、呼び合おう。」があります。学校生活におけるけじめをつけるとともに、友だちを大切にするといいことをねらっています。生活規律が身に付き、子ども達の心が育っていくことで、ますます気持ちよく学校生活が送れると考えています。

ともだちをよぶときは
なまえのあとに
「くん・さん」を
つけてよぼう

保健目標

「けがをしないで元気に運動しよう」

給食目標

「朝ごはんの大切さを知ろう」